仕様

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

品　名	PY-1
型式名	PY-1
点火方法	マッチ点火
外形寸法(機器最大)	高さ120×幅365×奥行200mm
質量(本体)	3.0kg
ガス接続	Φ9.5mmガス用ゴム管

使用ガス ガスグループ		ガス消費量　kW(kcal/h)		
都市ガス用	4A	2.14(1840)	6A	2.44(2100)
	4B	2.15(1850)	6B	2.27(1950)
	4C	2.27(1950)	6C	2.15(1850)
	5A	2.56(2200)	7C	2.33(2000)
	5AN	2.47(2120)	12A	2.62(2250)
	5B	2.15(1850)	13A	2.79(2400)
	5C	2.33(2000)		
LPガス		2.38(0.17kg/h)		

保証書

品　名	PY―1	ガス焼物器

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はお客様の正常な設置・使用状態において万一機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

《無料修理規定　》

1. 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な設置・使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店かお近くのパロマが無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無[illegible]かお近くのパロマにご[illegible]頼のうえ、本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠[illegible]地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます[illegible]
3. ご転居の場合は事前[illegible]お買い上げの[illegible]
4. ご贈答品等で本保証[illegible]に記入してあ[illegible]お買い上げの販売店に[illegible]理がご依頼できない場合に[illegible]お近くのパ[illegible]
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ) 取扱説明書によらないでご使用になったり使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動（取付工事依頼の必要な機器の場合）、落下等による故障および損傷
(ハ) 公害、火災、水害、地震、落雷、凍結等の天災地変、ねずみ・鳥・くも・昆虫類の侵入、異常電圧（電気部品搭載の機器の場合）、供給事情（燃料・給水等）などによる故障および損傷
(ニ) 一般家庭用以外（例えば、業務用使用、車輌、船舶への搭載等）に使用された場合の故障および損傷
(ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは[illegible]場合
(ヘ) 消耗部品の取替えおよび保守等の費[illegible]
(ト) 本書の提示がない場合
6. 本書は日[illegible]国内においてのみ有効です。
(This warr[illegible]ty is valid only in Japan.)
7. 本書は再[illegible]致しませんので、紛失しな[illegible]ように大切に保管してくだ

お客様	お名前　　　　様	保証期間	お買い上げ　　年　　月　　日から1年
	ご住所　〒	販売店名	店名
			住所
	お電話		電話番号

見本

株式会社 パロマ
〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6番23号
TEL 052(824)5145

21.9. ⑲ B 97 00502

パロマガス焼物器

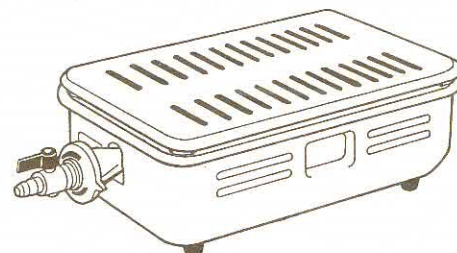
保証書付

型式名:PY-1

PY－1 取扱説明書

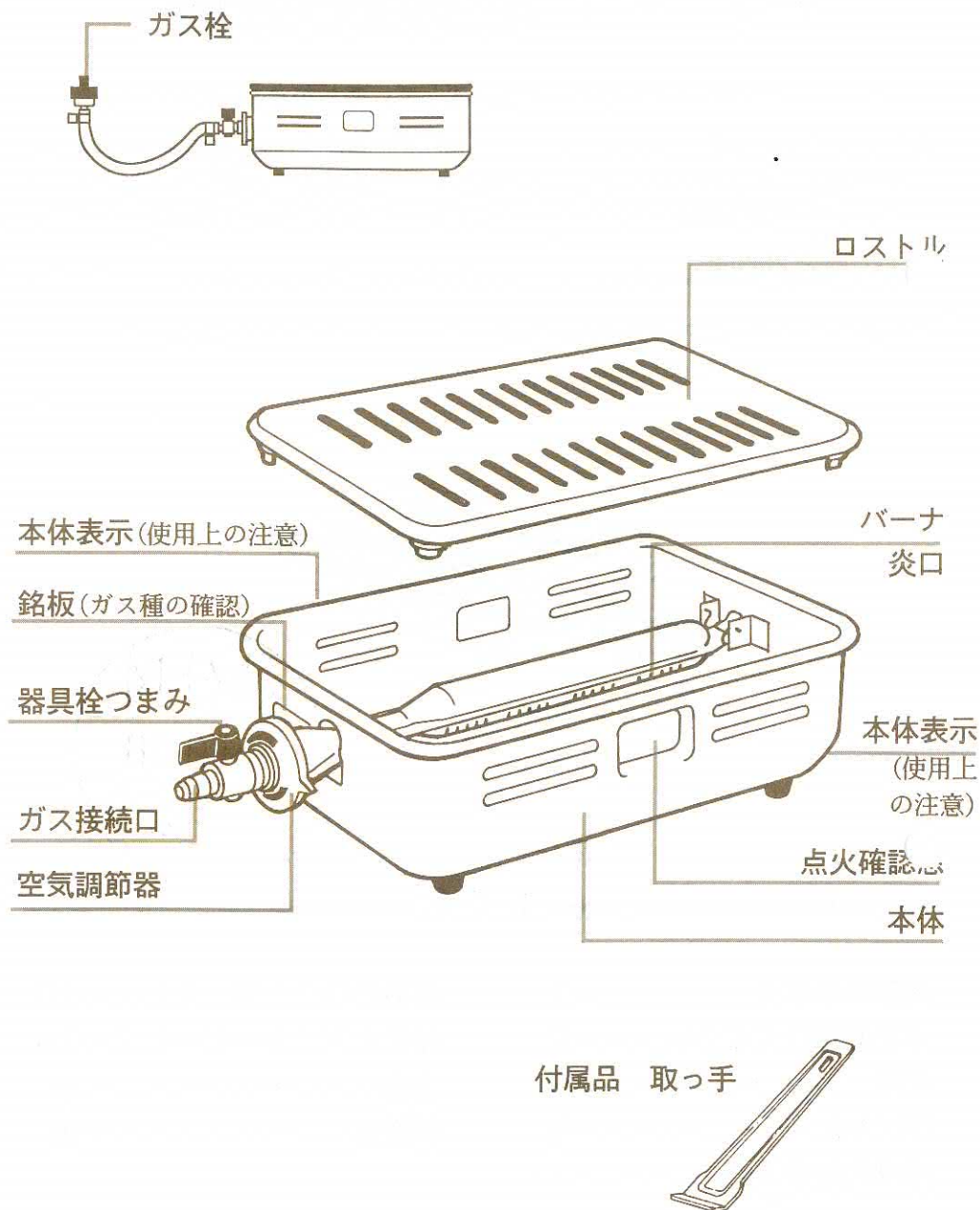
このたびはガス焼物器をお求めいただきまして、ありがとうございます。

● 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解してくださるようお願いいたします。また、この「取扱説明書」をいつでもすぐ取り出せるところに大切に保管しておいてください。
この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。

「取扱説明書」を紛失された場合は、お近くのパロマまでお問い合わせください。

もくじ

Paloma

Ⓟ

各部のなまえ

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

絵表示について次のような意味があります。

 一般的な禁止

 分解禁止

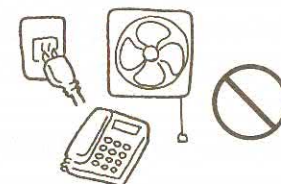
 火気禁止

 接触禁止

 必ず行う

⚠危険

■ガス漏れ時の処置

ガス漏れに気付いたときは、①～③の処置が終わるまでの間、絶対に火を付けたり、電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない

➡炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

①すぐにガス栓を閉める
②窓や戸を開ける
③お買い上げの販売店かガス事業者まで連絡する
（周辺の電話は使用しない）

必ずお守りください

⚠警告

■使用ガスについて

ご家庭のガスの種類と機器の銘板に表示されているガスの種類が合っているか確かめる、
合っていないときは使用しない

(例)

型式名
LPガス　ガス消費量
製造年・月・製造番号
パロマ

＊転居時も必ず確認してください。
ガスが合っていないままご使用になると、火災や不完全燃焼、やけどなどの原因になります。
ガスの種類がお分かりにならない場合または合っていない場合はお買い上げの販売店かガス事業者までご連絡ください。

■火災予防

火をつけたまま機器から絶対にはなれない
➡火災のおそれがあります。

機器の周囲に可燃物(カーテン、新聞紙、紙袋など)や引火物(スプレー缶など)を置かない、近づけない
➡火災の原因になります。スプレー缶の場合は熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発するおそれがあります。

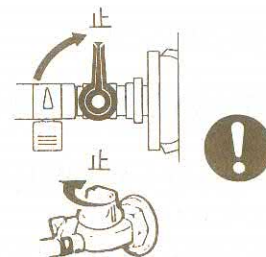
機器の周囲ではガソリン、ベンジン、スプレーなど引火のおそれのあるものを使用しない
➡火災の原因になります。

使用中、使用直後は機器を移動させない
➡火災、やけどの原因になります。

機器に風があたる状態で使用しない
➡風による消火でガスが漏れ、火災になるおそれがあります。

⚠警告

■異常時の処置

①異常な燃焼、臭気、異常音が感じられた場合は、消火操作してガス栓を閉め、「故障かな？と思ったら」(13ページ)に従う
②地震、火災などの緊急の際は、自分の身の安全を確かめてから、あわてずに消火操作する

⚠注意

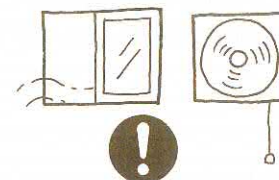
■ガス事故防止

点火・消火を確かめ、使用中も炎を確かめる

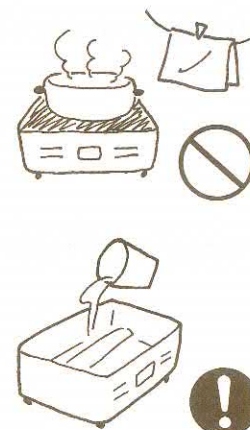
使用後は必ずガス栓を閉める

ゴム管はガス用ゴム管(検査合格またはJISマーク入り)を使い、古い(ひび割れ、差し込み口のゆるい)ゴム管やビニール管は使わない

■換気に注意

締め切った部屋で長時間使用しない
使用中は窓を開けるか換気扇を回す
➡一酸化炭素中毒の原因になります。

■用途について

焼き物調理以外の用途には使わない
➡過熱・異常燃焼による焼損や火災の原因になります。
＊煮物や揚げ物などこんろとして使用しないでください。

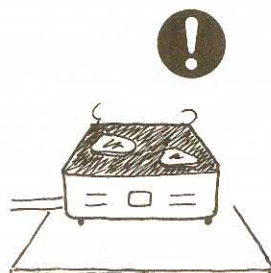
使用時は本体底部に必ず水を入れ、水以外のものは入れない
使用後は必ずお手入れをする
➡魚や肉から出た脂がたまり、使用中に燃えて火災の原因になります。
使用中も水量を確認し、水が少なくなったときは補充してください。

⚠注意

■やけどについて

使用中や使用直後は操作部(器具栓つまみ)以外は触らない
➡機器本体とその周辺が熱くなるためやけどをするおそれがあります。
＊特に小さいお子様がいる家庭では注意してください。

炎を近づけてから器具栓つまみをゆっくり開き点火する
➡やけどをするおそれがあります。

点火操作時はバーナ付近に顔を近づけ過ぎない
➡熱や炎でやけどをするおそれがあります。

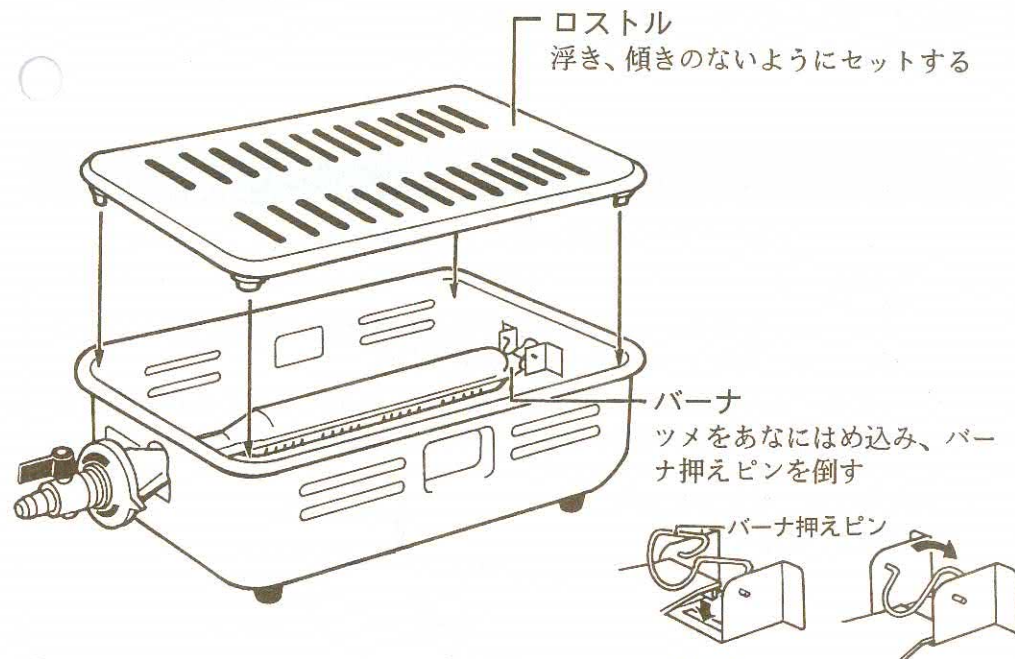
塗装・漆など熱に弱い食卓テーブルの上で使うときは不燃性の断熱材を敷く
➡変色のおそれがあります。

■補助具について

補助具はこの機器用の付属品あるいは指定以外のものは使わない
➡異常燃焼のおそれがあります。

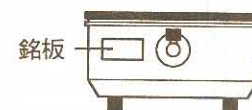
設置

部品のセット

①箱から機器を取り出し、あて紙、梱包部材やテープを取り除く

②各部品をセットする

ガス種の確認

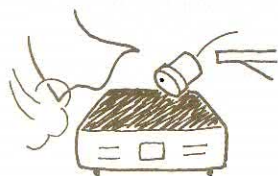
①ご家庭のガスの種類と機器の銘板に表示されているガスの種類が合っているか確かめる
②合っていない場合は設置をやめて、お買い上げの販売店かガス事業者まで連絡する

設置

設置場所

一酸化炭素中毒、火災ややけどの原因となりますので正しく設置してください。

⚠警告

次の条件を満たしている場所をお選びください。

●換気が良い
●水平で安定している
●落下物の危険がない
●周囲に可燃物がない
●風が吹き込まない
●水や熱がかからない

防火措置

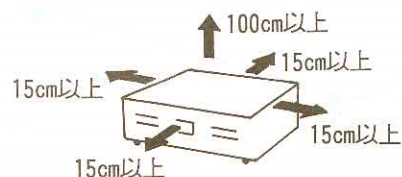
各地の火災予防条例に従って防火措置を行ってください。

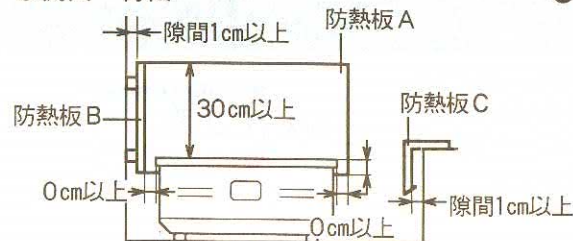
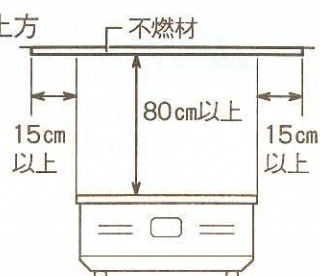
⚠警告

ステンレス板や薄いタイルなどの不燃材を可燃性の壁に直接貼り付けた場合でも、下記①、②の防火措置を必ず行う

➡伝熱により長年の間に可燃物が炭化し、火災になることがあります。

＊設置後に、機器の周囲の改装をする場合も設置基準をお守りください。

① 可燃物（壁、棚など）から十分離して設置する

② ①の条件を満たせない場合は防熱板を取り付ける

別売の防熱板A、B、Cまたは金属以外の厚さ3㎜以上の不燃材を図のように取り付けてください。ご購入に際してはお近くのパロマまでお問い合わせください。

●側面・背面　　●上方

ゴム管の接続

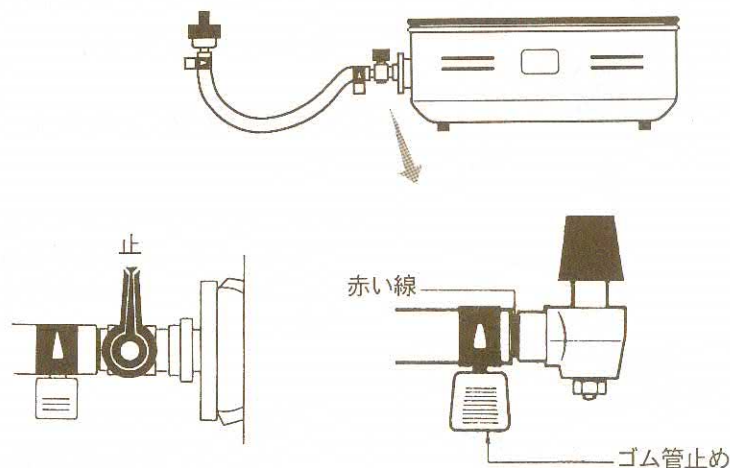
⚠注意

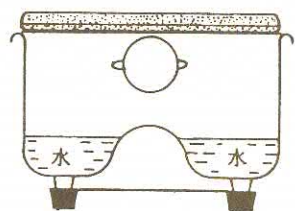
●継ぎ足しや二又分岐は絶対にしない
●機器の上や下を通さない
●他の熱源などの高温部に触れない
●折れ、ねじれ、引張りなどのないように
●接続口に汚れやごみがないように
➡正しく接続されないとガス漏れや火災の原因になります。

用意するもの　○φ 9.5㎜ガス用ゴム管（新品）1本
○ゴム管止め2個
ゴム管は都市ガス用とLPガス用があります。
お使いのガスに合わせてお選びください。

①ゴム管を機器に触れないように適切な長さに切る

②両方のゴム管口の赤い線までゴム管を差し込みゴム管止めで止める

③器具栓つまみが「止」の位置にあることを確かめてから、ガス栓を開け接続部からガスの臭いがしないことを確かめ、ガス栓を閉める

使いかた

1 準備

①器具栓つまみが「止」の位置にあることを確かめる

②ガス栓を全開にする

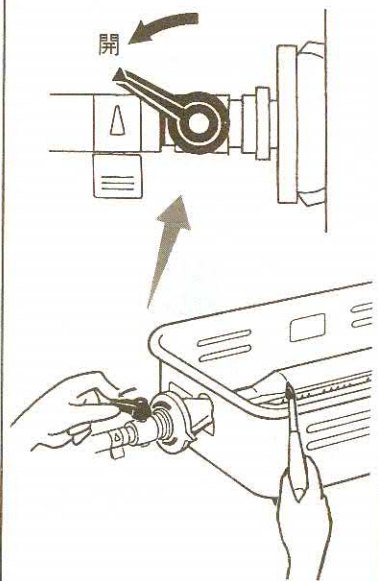
はじめてお使いになるとき

底部に約250mℓの水を入れて５分程、空焼きをする

＊ロストルの油を焼き切るためです。なお、他の燃焼機器を使っての空焼きはしないでください。また、空焼き後急に水で冷やさないでください。

③底部に水(約250mℓ)を入れる

●250mℓの水は約50分でなくなります。続けて使用するときはそのつど水をたしてください。

2 点火

①上部のロストルを取り、炎を手前側からバーナに近づけ、器具栓つまみをゆっくりと開く

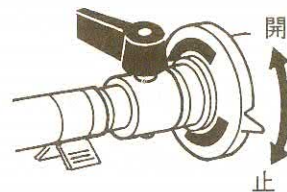
●バーナに点火します。

②バーナ全体に点火したことを確認する

＊初めて使うときやしばらく使わなかったときなど点火しにくい場合があります。ゴム管内に空気が入っているためです。繰り返し点火操作してください。

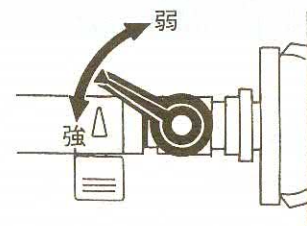
⚠注意

万一点火しない場合は器具栓つまみを一旦「止」の位置に戻し、しばらく(1〜2分)待ってから再度点火操作する　➡やけどのおそれがあります。

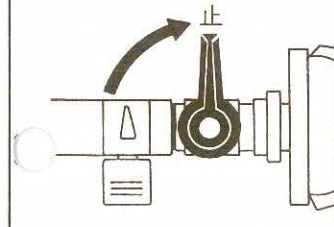
3 空気調節

①炎の状態をよく見て空気調節器を回す

●赤味をおびて勢いがないときには空気が不足しています。空気調節器を「開」の方向へ回して青く勢いの良い炎で燃焼するように調節してください。

●点火時や使用中にゴーゴーと音がする場合は、一旦ガスを止めて空気調節器を「止」の方向に回してから再度点火操作してください。

4 火力調節

①炎を見ながら器具栓つまみをゆっくり動かす

●弱火でお使いのときは、炎が途中で消えていないか気を付けてください。

5 消火

①器具栓つまみを「止」の位置まで戻す

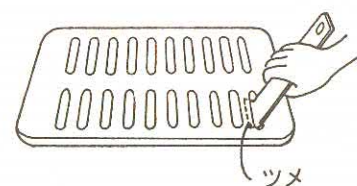
②ガス栓を閉める

③機器が冷えてからお手入れをする

取っ手の使いかた

取っ手のツメを取っ手の持ち手側または手前側のロストルのあなに引っ掛けて持ち上げます。

⚠注意

取っ手をしっかりと持ち、ロストルを落とさないように気を付けてください。

点検とお手入れ

●点検とお手入れはガス栓を閉め、機器が冷えてから行ってください。
●機器を安全・快適にお使いいただくために、日常の点検とお手入れは必ず行ってください。
●機器の異常や故障を見つけたときは、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。
●安全にお使いいただくために定期的に点検を受けられることをおすすめします。（有料）

点検のポイント

点検は常時行ってください。

機器の回りに可燃物等はありませんか？	機器の回りに可燃物や障害物がないようにしてください。（7ページ参照）
バーナは正しくセットされていますか？	正しくセットされているか確認してください。（6ページ参照）
ゴム管は正しく接続されていますか？古くなっていませんか？	赤い線までしっかり差し込み、ゴム管止めで止めてください。古くなるとひび割れしたり、差し込み口がゆるくなります。早めに取り替えてください。赤い線までしっかり差し込み、ゴム管止めで止めてください。古くなるとひび割れしたり、差し込み口がゆるくなります。早めに取り替えてください。（8ページ参照）
ガス臭くありませんか？	器具栓つまみが「止」の位置にあること確かめてからガス栓を開け、ゴム管の接続部からガスの臭いがしないことを確かめてください。（13ページ参照）
汚れていませんか？	機器が汚れているときはお手入れしてください。（12ページ参照）

お手入れのしかた

●お手入れの際は手袋をするなどして、ケガのないように気を付けてください。
●機器や取りはずした部品は落とさないように気を付けてください。ケガや故障の原因となります。
●お手入れの後は各部品正しくセットされているか確認をしてください。（6ページ参照）

⚠警告

絶対に改造・分解は行わない
➡改造・分解は一酸化炭素中毒やガス漏れなどの思わぬ事故や故障、火災の原因になります。

お手入れには台所用中性洗剤をお使いください

＊印刷・塗装面にはみがき粉・スチールウールなどは使わないでください。表面がキズ付きます。中性洗剤以外の洗剤、シンナー・ベンジンあるいはレンジクリーナーなどのアルカリ性洗剤は塗装がはがれるおそれがあります。

ロストル 台所用中性洗剤で水洗いし、水気をふき取る

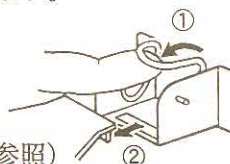
●汚れがこびりついたときは取っ手の平面を利用してこすり落としてください。
＊ご使用の度にお手入れしてください。汚れたままにしておくと、早くいたみます。

おねがい　ロストルの脂除去をする場合、他の燃焼機器を使っての空焼きはしないでください。また、空焼き後ロストルを急に水で冷さないでください。亀裂が入るおそれがあります。

バーナ 炎が不ぞろいになったときは炎口をブラシなどで掃除する

＊目づまりすると点火不良や不完全燃焼の原因になります。

取りはずしかた

バーナ押えピンを上に上げて取りはずしてください。
＊水洗いはしないでください。故障の原因になります。
お手入れ後は正しくセットしてください。（6ページ参照）

本体 乾いた布で汚れをふき取る

●汚れが落ちにくいときはバーナを取りはずして台所用中性洗剤で水洗いし、水気をよくふき取る
＊本体の底部を汚れたままにしてお使いになるとこびりついた脂汚れが発火するおそれがあります。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、次のことをお調べください。下記の現象に当てはまらないとき、また処置をしてもなお異常のあるときは、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。

現象	原因	処置方法	参照ページ
点火しない 点火しにくい 使用中に消火する	ガス栓の開き不十分	ガス栓を全開にする	9
	ゴム管の折れ曲がり、つぶれ	ゴム管の折れ曲がりを直す	8
	ゴム管の接続不十分	ゴム管を確実に接続する	8
	バーナ炎口の水滴や汚れによる目づまり	バーナのお手入れをする	12
	バーナの取り付けが悪い	正しくセットする	6
	ゴム管内に空気が残っている	点火操作を繰り返す	9
	点火操作が不適切	再度、点火操作をする	9
	LPガス使用の場合、LPガスがなくなりかけている	ボンベを交換する	−
黄色の炎で燃える 炎が安定しない 異常な音をたてて燃える	バーナ炎口の水滴や汚れによる目づまり	バーナのお手入れをする	12
	バーナの取り付けが悪い	正しくセットする	6
	空気調節が合っていない	空気調節をする	10
ガスのいやな臭いがする	ゴム管の接続不十分	ゴム管を確実に接続する	8
	ゴム管のひび割れ、穴あき	新しいゴム管と交換する	8
	バーナキャップの浮き、傾き	正しくセットする	6

故障ではない場合	理由
点火・消火のときに「ボッ」という音がする	点火音・消火音で異常ではありません。
使用中「シャー」という音がする	ガスの通過音で異常ではありません。

保管とアフターサービス

■保管(長期間使用しないとき)

①ガス栓を閉める　②ゴミ・ほこりが入らないようにゴム管口をふさぐ
③汚れを取り除く(12ページ参照)　④箱等に入れて湿気やほこりの少ない所で保管する

■アフターサービスについて

点検・修理を依頼されるとき

前ページ「故障かな?と思ったら」を見てもう一度確認し、それでも直らないときは、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。アフターサービスをお申しつけのときは右記の内容をお知らせください。
なお、修理のご依頼は、**【電話】0120-193-860** でも24時間受付いたしますので、ご利用ください。

1.ご住所·ご氏名·電話番号
2.現象(できるだけ詳しく)
3.品名·型式名(銘板表示のもの)
4.ご購入日·ガス種
5.道順·目標

受付時間	平日　9：00～18：30 土曜日・日曜日・祝日　9：00～17：00（修理受付のみ）

ご相談窓口	住所	TEL	FAX
北海道サービスコールセンター	〒001-0033 札幌市北区北33条西7丁目1－1	011-726-2822	011-736-7374
東　北サービスコールセンター	〒983-0041 仙台市宮城野区南目館20－10	022-239-1848	022-238-0838
関　東サービスコールセンター	〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-1-6藤枝ビル6階	03-3986-0860	03-3986-0895
中日本サービスコールセンター	〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6－23	052-824-5188	052-824-5670
近　畿サービスコールセンター	〒550-0013 大阪市西区新町3-13-20パロマアワザビル2F	06-6534-6751	06-6534-6755
中四国サービスコールセンター	〒732-0804 広島市南区西蟹屋3丁目8－12	082-262-8341	082-263-2400
九　州サービスコールセンター	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-9-13	092-472-0924	092-471-8400

＊住所・電話番号などは変更することがありますのであらかじめご了承願います。

別売部品のごあんない

次のような別売部品を用意しております。
詳細はお買い上げの販売店までおたずねください。

補修用性能部品の最低保有期間について

補修用性能部品は当製品製造打ち切り後、最低5年間保有しております。
年のご使用でいたんだ場合にはお買い求めください。

製造年月について

製造年月は機器本体に貼付けの銘板でお確かめください。

ガスの種類が変わるとき

ご贈答、転居等によりガスの種類が変わるときは、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。

その他ご不明の点は

お買い上げの販売店かお近くのパロマまたは「お客様相談室」までご連絡ください。

パロマお客様相談室　〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6番23号　TEL052-824-5145